

全国高等学校サッカー選手権大会青森大会 青森山田高に決勝延長 1対2 で惜敗!!

11月6日(日)、第101回全国高等学校サッカー選手権大会青森県大会の決勝戦がカクヒロアスレチックスタジアムで行われ、本校は青森山田高校と対戦しました。

1対1の同点で迎えた延長の後半に1点を取られ、1対2で惜しくも敗れ、準優勝という結果となりました。

全校での応援でスタジアム全体が一丸となって本校チームの活躍に大会を盛り上げることができました。ハーフタイムには一瞬晴れ間が見られ、虹がかかり、天も味方してくれたと思える場面もありました。

また、先に行われた準決勝、東奥義塾高校戦は3対1で勝利し、決勝へと駒を進めていました。この日は、当初スタジアムでの全校応援が計画されていましたが、雨天のため、インターネット中継された試合を体育館のスクリーンに映し出し、全校生徒で応援しました。ゴールが決まると、スタジアムに届けとばかりにメガホンを打ち鳴らしながら応援していました。

選手や顧問の先生方、本当にお疲れ様でした。次の試合では、必ずもう一つ上のステージに立つように応援しています。

応援していただいた地域の方々にも心から感謝いたします。



対青森山田高校戦
後半 12分高木和選手のFKが決まり同点



対青森山田高校戦
スタンドで立ち上がって応援



対東奥義塾高校戦を体育館で観戦
ゴールが決まり、拍手を送る生徒たち

サッカー部キャプテン 布施颯大君 (三本木中出身) よりメッセージ

決勝は6年連続、青森山田高校との対戦となりました。序盤に失点したものの後半に追いつき、延長後半まで粘りましたが、1対2で敗北という結果となりました。

全校の皆さんが会場に来てくれて応援してくれたことで、いつも以上に頑張ることができました。ほんとうにありがとうございました。

12月17日にはプリンスリーグ参入戦があります。後輩達に置き土産として絶対に昇格してみせます。応援よろしくお願いします。